

J-POP 広東語カバー曲における声調の楽音への影響 (4)

著者	樋口 勇夫
雑誌名	名古屋学院大学論集 言語・文化篇
巻	25
号	1
ページ	13-58
発行年	2013-10-31
URL	http://doi.org/10.15012/00000457

J-POP広東語カバー曲における声調の楽音への影響 (4)

樋口 勇 夫

0. はじめに

本稿では、樋口2010・同2011・同2013に引き続き、それらとは別のJ-POP広東語カバー曲10曲を対象に、調査を行なった。

0.1 広東語の声調

広東語の声調は以下の通り¹⁾。

				-p, -t, -k 韻尾	
調類	陰平	陰上	陰去	上陰入	下陰入
千島式ローマ字声調No.	第1声	第2声	第3声	第1声	第3声
調値	□ 55 (～□ 53) ²⁾	□ 35	□ 33	□ 5	□ 33
調値の型	高平 (～高降) ²⁾	高昇	中平	高平	中平
調類	陽平	陽上	陽去	陽入	
千島式ローマ字声調No.	第4声	第5声	第6声	第6声	
調値	□ 21	□ 23	□ 22	□ 2/□ 22	
調値の型	低降	低昇	低平	低平	

0.2 樋口2010・同2011・同2013における調査結果

樋口2010・同2011・同2013では、「幾つかのJ-POP広東語カバー曲では、オリジナル曲の楽音の高さを、ある特定の音符だけ個別に変えてあり、それはその音符に対応する歌詞の漢字の声調と関係がありそうである。」という予測のもとに、1984年から2006年までのJ-POP広東語カバー曲、計30曲³⁾を調査し、以下のことがわかった。

カバー曲で楽音の高さを変えてある場合は、次の幾つかのタイプに分類できる。

1. 当該音節の声調と関係がある。

1.1 音節末調値がオリジナルの楽音の高さに合わない。

1.1.1 その1音節の高さを変える。

1.1.2 前後数音をまとめて高さを変える。

1.1.3 前後数音をまとめて、高さだけでなく、リズムまで変える。

1.1.3.1 同じ曲の別の部分を転用する。

1.1.3.2 比較的大胆に新たなリズムを創作する。

1.2 直前/直後の音節との音程が広すぎる/狭すぎるので、適切な音程に調整してある、と考えられる。

1.3 オリジナルには無い楽音を加える。

2. 当該音節の声調と関係がない。

2.1 上昇/下降する2楽音を1楽音に変える。

2.2 直後の、より高い/低い楽音に向かうため、オリジナルの1楽音または同一の高さの2楽音を、カバーでは上昇/下降する2楽音に変えてある、と考えられる。

2.2.1 1音節の後半を変え、1楽音を上昇/下降する2楽音にする。

2.2.2 その1音節の高さを変える。

2.3 オリジナルにおける直前/直後の音を変えた結果、オリジナルのメロディーラインから消失した音を補うために、二次的に、オリジナルにおける直前/直後の音に変えてある、と考えられる。

2.4 同じ曲の別の部分を転用する。

2.5 目下のところ、理由不明。

0.3 調査対象とした曲

今回、調査対象とした曲は、以下の表の通りである。

「No.」欄は、カバー曲の発表年順（カバー曲の発表年が同じ場合は、オリジナル曲の発表年・月・日順）。

「調」欄の、大文字はMajor（長調）を、小文字はminor（短調）を、それぞれ表わす。

カバー曲の「調」欄の網掛けは、オリジナル曲と異なることを示す。

No.	カバー曲				オリジナル曲			
	年	曲	調	歌手	年	曲	調	歌手
1	1984	愛的替身	B	譚詠麟	1983	思い出がいっぱい	C	H ₂ O
2	1994	愛的故事（上集）	d	孫耀威	1993	ロード	e	THE 虎舞竜
3	1995	正在愛	D	陳曉東	1995	シーソーゲーム ～勇敢な恋の歌～	E	Mr. Children
4	1999	Feel Like dance	G-A ^b	葉佩雯	1995	Feel Like dance	G-A ^b	globe
5	1999	Can't Stop Falling in Love	a-b ^b	葉佩雯	1996	Can't Stop Fallin' in Love	b-c	globe
6	2004	假如我是假的	F	蕭正楠	2003	さくら（独唱）	A ^b	森山直太郎

7	2007	我信	F [#] -A ^b -F [#] -A ^b -B-A ^b	王友良	2006	Precious	E-F [#] -E-F [#] -A-F [#]	伊藤由奈
8	2008	陰天假期	A	衛蘭	2005	Endless Story	A	伊藤由奈
9	2009	給自己的信	A	鍾舒漫	2008	手紙 ～拝啓 十五の君へ～	A ^b	アンジェラ・ アキ
10	2010	再見不再見	B	陳柏宇	2009	僕は君に恋をする	C	平井 堅

以下、カバー曲の発表年順に、曲ごとに検討する。

楽譜は、筆者が音源を聞いて記譜した。カバー曲の調がオリジナル曲と異なる場合は、比較し易いように、オリジナル曲の方を移調し、カバー曲の方の調に揃えた。従って、本稿中で言及するオリジナル曲の楽音の高さは、カバー曲と同一の調に移調した後のものである。

「調形(平ら/昇り/降り)に関わらず、声調の始点ではなく、終点に関与している」(Chan1987)に基づき、楽譜中、調値イメージの下に、音節末の調値を数字で示す。また、『陰平』の字が、下降する2楽音に対応する場合は、高降調□53の終点だけでなく始点も関与している」(樋口2010)に基づき、「陰平」の字が、下降する2楽音に対応する場合は、高降調□53の方を用い、音節初頭・末尾とも表示して下線を引く(53)。「陰上」の字が、上昇する2楽音に対応する場合も、音節初頭・末尾とも表示して下線を引く(35)。

尚、以下の場合には、「楽音の高さを変えていない」と見なす。

1. オリジナル曲の楽音が、カバー曲ではリズムのみ異なる場合。
2. オリジナル曲の楽音が、カバー曲では、mordent/pralltrillerのように、一旦2度下/上の楽音を経た直後に元の高さの楽音に戻る場合。
3. 2.とは逆に、カバー曲の楽音が、オリジナル曲では、mordent/pralltrillerのように、一旦2度下/上の楽音を経た直後に元の高さの楽音に戻る場合。

1. 譚詠麟 1984「愛的替身」(H₂O 1983「思い出がいっぱい」)

メロディーと歌詞のパターン別に、楽曲をA・A'・B・C・C'に分ける。

1.1

A'

おもいもしないね

無疑就是他的替身

1 1 2 2 5 5 3 5

A'メロの①は、楽音の高さを変えてある。

①「疑^{yi}□」(音節末調値1)は、直前の「無^{mou}□」(同1)の「si」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「do[#]」をカバーでは「si」に下げている。

1.2

B(1～2小節目)

おとなのかいだんのぼる きみはまだシンデレラさ

活像受罪但是又一離不開 我有我去愛誰分擔心裡哀

2 2 2 2 2 2 1 5 5 3 3 3 3 3 1 5 5 5 3 5

Bメロの②・③も、楽音の高さを変えてある。

②「又^{yau}□」(音節末調値2)の後半は、オリジナルの「re[#]」のまま変える必要がなかったが、直後の「do[#]」という、より低い楽音に向かうため、オリジナルの「re[#]」をカバーでは「do[#]」に下げている、と考えられる。

③「誰^{sü}□」(音節末調値1)は、直前の「愛^{oi}□」(同3)の「si」との音程が「短3度」⁵⁾では狭すぎるので、少し広げて「完全4度」⁶⁾になるように、オリジナルの「so[#]」を「fa[#]」に下げている、と考えられる。

1.3

B(3~4 小節目)

④

しあ わせ はだ れ がきつと

⑤

はこんで く れ と しんじて るね

④

活在 夢幻 實在 **是** 一 變 不該

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □

2 2 2 2 2 2 **2** 1 5 5

⑤

我有 我去 愛 情 感 的 妄 災

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □

3 3 3 3 3 **1** 5 5 3 5

Bメロの④・⑤も、楽音の高さを変えてある。

④「是 si[♭] □」(音節末調値2)の後半は、オリジナルの「re[♯]」のまま変える必要がなかったが、直後の「do[♯]」という、より低い楽音に向かうため、オリジナルの「re[♯]」をカバーでは「do[♯]」に下げている、と考えられる。

⑤「情 ching⁴」(音節末調値1)は、直前の5音「我 ngo⁵」(同3)・「有 yau⁵」(同3)・「我 ngo⁵」(同3)・「去 höü³」(同3)・「愛 oi³」(同3)の「si」より低くなるように、オリジナルの「si」をカバーでは「fa[#]」に下げている。

1.4

C

⑥ ⑦

おも う と き が く る の さ

⑥ ⑦

其 實 你 待 我 算 不 算 一 愛

□ □ ▢ □ ▢ ▢ □ ▢ ▢ □

1 2 3 2 3 3 5 3 3

Cメロの⑥も、楽音の高さを変えてある。

⑥「待doi⁶□」(音節末調値2)は、直前の「你nei⁵□」(同3)や直後の「我ngo⁵□」(同3)の「si」より低く、且つ、2音前の「實sat⁶□」(同2)の「la[#]」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「si」をカバーでは「la[#]」に下げている。

Cメロの⑦は、オリジナルには無い楽音を加えてある。

⑦「算 sūn³ ㄅ」(音節末調値3)は、オリジナルのCメロ最後の4音 (do[#]・si・la[#]・si) の前に1音節加える際、2音後の同じ字「算 sūn³ ㄅ」(同3)の「si」と同じ高さに揃えるように、カバーでは「si」として加えてある。

1.5

C'

ふり むく ひがある の さ

無 謂 接 受 我 這 一 份 愛

□ □ ㄅ □ □ ㄅ □ □ □ □

1 2 3 2 3 3 5 2 3

C'メロの⑧も、楽音の高さを変えてある。

⑧「受 sau⁶ ㄅ」(音節末調値2)は、直前の「接 zhip³ ㄅ」(同3)や直後の「我 ngo⁵ ㄅ」(同3)の「si」より低く、且つ、2音前の「謂 wai⁶ ㄅ」(同2)の「la[#]」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「si」をカバーでは「la[#]」に下げている。

2. 孫耀威 1994「愛的故事(上集)」(THE 虎舞竜 1993「ロード」)

メロディーと歌詞のパターン別に、楽曲をA・A'・B・A''・B'に分ける。

2.1

A'(1~4 小節目)

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

⑪

⑫

⑬

⑭

⑮

⑯

⑰

⑱

⑲

⑳

㉑

㉒

㉓

㉔

㉕

㉖

㉗

㉘

㉙

㉚

㉛

㉜

㉝

㉞

㉟

㊱

㊲

㊳

㊴

㊵

㊶

㊷

㊸

㊹

㊺

㊻

㊼

㊽

㊾

㊿

㉑

㉒

㉓

㉔

㉕

㉖

㉗

㉘

㉙

㉚

㉛

㉜

㉝

㉞

㉟

㊱

㊲

㊳

㊴

㊵

㊶

㊷

㊸

㊹

㊺

㊻

㊼

㊽

㊾

㊿

㉑

㉒

㉓

㉔

㉕

㉖

㉗

㉘

㉙

㉚

㉛

㉜

㉝

㉞

㉟

㊱

㊲

㊳

㊴

㊵

㊶

㊷

㊸

㊹

㊺

㊻

㊼

㊽

㊾

㊿

㉑

㉒

㉓

㉔

㉕

㉖

㉗

㉘

㉙

㉚

㉛

㉜

㉝

㉞

㉟

㊱

㊲

㊳

㊴

㊵

㊶

㊷

㊸

㊹

㊺

㊻

㊼

㊽

㊾

㊿

㉑

㉒

㉓

㉔

㉕

㉖

㉗

㉘

㉙

㉚

㉛

㉜

㉝

㉞

㉟

㊱

㊲

㊳

㊴

㊵

A'メロの①は、楽音の高さを変えてある。

①「走 $\text{zau}^2 \square$ 」(音節頭末調値35)の前半は、高昇調の調値「 $\square 35$ 」に合うように、オリジナルの「so」の前半をカバーでは「fa」に下げている。

2.2

A'(9~12 小節目)

ゆすっておこした おれを うらめしそうにならん で

今宵の小伙子傾吐憾事誰人痴痴的 要再聽故事
☐ ☐ ☒ ☒ ☒ ☐ ☐ ☐ ☒ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
5 5 5 5 5 5 5 3 2 2 1 1 5 5 **5** 3 3 **5** 3 2

A'メロの②・③も、楽音の高さを変えてある。

②「的dik¹」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「re・do」をカバーでは1楽音「re」に変えてある。

③「聽ting¹□」(音節末調値5)は、直前の「再zhoi³ㄅ」(同3)や直後の「故gwu³ㄅ」(同3)の「do」より高く、且つ、5～3音節前の「痴chi¹□」(同5)・「痴chi¹□」(同5)・「的dik¹□」(同5)の「re」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「do」をカバーでは「re」に上げてある。

2.3

A''(9～12 小節目)

<p>④</p> <p>はるがく るのを まって ふた りでくらそうかと ー</p>	
<p>④</p> <p>今宵知否一對你的 暗示 為何 真的將它 當 故事 ー</p> <p>□□□□ □□□ □□ □□ □□ □□□□ □□□□ □□□□</p> <p>5 5 5<u>35</u> 3 3 5 3 2 2 1 5 5 5 5 3 3 2</p>	

A''メロの④も、楽音の高さを変えてある。

④「否 fau^2 □」(音節頭末調値35)の前半は、高昇調の調値「□35」に合うように、オリジナルの「so」の前半をカバーでは「fa」に下げてある。

3. 陳曉東 1995「正在愛」(Mr. Children 1995「シーソーゲーム～勇敢な恋の歌～」)

メロディーと歌詞のパターン別に、楽曲をA・A'・B・C・C'・D・D'に分ける。

3.1

A

① そんなたんじゅんなこと で つ い に

② かんじん な も の が な に かっ て き

③ 繁 忙 鬧 市 我 街 中 心 擁 擠 著 你 心

④ 歡 一 喜 多 麼 感 激 天 公 也 造

⑤

⑥

1 1 2 3 3 5 5 5 5 3 3 5

5 5 5 5 5 5 3 2

Aメロの①・②・③・④・⑤・⑥は、楽音の高さを変えてある。

①「市^{si⁵}」(音節末調値3)は、直後の「我^{ngo⁵}」(同3)の「la」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「so」をカバーでは「la」に上げてある。

②「中^{zhung¹}」(音節末調値5)は、直後の「心^{sam¹}」(同5)の「si」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「re」をカバーでは「si」に下げてある。

③「擁^{yung²}」(音節末調値5)は、オリジナルの「si」のまま変える必要がなかったが、直後の「so」という、より低い楽音に向かうため、オリジナルの「si」をカバーでは「la」に下げてある、と考えられる。

④「麼^{mo¹}」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「so・fa[#]」をカバーでは1楽音「so」に変えてある。

⑤「激^{gik¹}」(音節末調値5)は、直前の「感^{gam²}」(同5)の「fa[#]」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「mi」をカバーでは「fa[#]」に上げてある。

⑥「天^{tin¹}」(音節末調値5)は、直前の「激^{gik¹}」(同5)の「fa[#]」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「mi」の前半をカバーでは「fa[#]」に上げてある。

3.2

A'(3~4 小節目)

じゅん じょう さ さ げ た っ て い う や つ に お

途 人 路 過 也 欣 賞 的 打 著 氣 掌

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

1 1 2 3 3 5 5 5 5 3 3 5

A'メロの⑦・⑧も、楽音の高さを変えてある。

⑦「過 gwo³ 日」(音節末調値3)は、直後の「也 ya⁵ 日」(同3)の「la」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「so」をカバーでは「la」に上げてある。

⑧「賞 sǒng² 日」(音節末調値5)は、直後の「的 dik¹ 日」(同5)や2音後の「打 da² 日」(同5)の「si」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「re」をカバーでは「si」に下げてある。

3.3

A'(5~8 小節目)

となげなく　しつ　とし　たり　なんか　し

て　ねえ　とう　しん　だい　の

聲　紛　紛　響　起　衷　心　的　祝　福　我　共　你

☐ ☐ ☐ ☒ ☒ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐

5　5　5　5　5　5　5　5　5　5　3　2　3

全　情　投　入　這

☒ ☒ ☒ ☐ ☐

1　1　1　2　3

A'メロの⑨・⑩も、楽音の高さを変えてある。

⑨「心 sam¹□」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「so・fa[#]」をカバーでは1楽音「so」に変えてある。

⑩「祝zhuk¹□」(音節末調値5)は、直前の「的dik¹□」(同5)の「fa[#]」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「mi」をカバーでは「fa[#]」に上げてある。

3.4

C

ー い つ だ っ て

き み は あ い ま い な リ ア ク シ ョ ン さ

ー 人 物 是 你

和 人 物 是 我 擁 吻 一 起 人

Cメロの⑪・⑫～⑮も、楽音の高さを変えてある。

⑫「人^{yan⁴}□」(音節末調値1)・⑬「物^{mat⁶}□」(同2)・⑭「是^{si⁶}□」(同2)・⑮「我^{ngo⁵}□」(同3)は、直前に現われるほぼ同一の4音節「人^{yan⁴}□」(同1)・「物^{mat⁶}□」(同2)・「是^{si⁶}□」(同2)・「你^{nei⁵}□」(同3)の「la・si・do[#]・re」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「si・do[#]・re・mi」をカバーでは「la・si・do[#]・re」に下げている。

⑪「和^{wo⁴}□」(音節末調値1)は、直後の「人^{yan⁴}□」(同1)の「la」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「so」をカバーでは「la」に上げてある。

3.5

C'(5~6 小節目)

一 じゅん ばん を まっ て たん じゃ つら

一 完 全 像 愛 一 在 下 世 紀

1 1 2 3 2 2 3 5

C'メロの⑩も、楽音の高さを変えてある。

⑩「愛^{oi}日」(音節末調値3)の後半は、オリジナルの「re」のまま変える必要がなかったが、直後の「si」という、より低い楽音に向かうため、オリジナルの「re」をカバーでは「si」に下げている、と考えられる。

3.6

C'(9 小節目)

た 一 一 一

己

5

C'メロの⑩も、楽音の高さを変えてある。

⑩「己^{gei}日」(音節末調値5)は、オリジナルの2楽音「mi・re」⁶⁾をカバーでは1楽音「re」に変えている。

4. 葉佩雯 1999 「Feel Like dance」 (globe 1995 「Feel Like dance」)

メロディーと歌詞のパターン別に、楽曲をA・A'・B・A''・A'''・B'に分ける。

4.1

A

け ない ほ ど こ の ご ろ あ じ わ え ない よ

起 兩 臂 叫 絲 絲 記 憶 奔 向 你

☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐

5 3 3 3 5 5 3 5 5 3 3

Aメロの①は、楽音の高さを変えてある。

①「向hōng³☐」(音節末調値3)は、直後の「你nei⁵☐」(同3)の「so」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「si」をカバーでは「so」に下げてある。

4.2

B

も う ど こ に も い け な い

只 想 起 許 多 堪 記 事 情

☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐

5 5 5 5 5 5 3 2 1

Bメロの②も、楽音の高さを変えてある。

②「多do¹☐」(音節末調値5)は、オリジナルの「la」のまま変える必要がなかったが、オリジナルの「la」をカバーでは「si」に上げてある。この例は、目下のところ、理由不明である。

5. 葉佩雯 1999 「Can't Stop Falling in Love」 (globe 1996 「Can't Stop Fallin' in Love」)

メロディーと歌詞のパターン別に、楽曲をA・A'・B・C・A''・B'に分ける。

5.1

A

く ん で い た の

一 刻 辜 負 情 調

□ □ □ □ □ □

5 5 5 2 1 2

Aメロの①は、楽音の高さを変えてある。

①「辜^{gwu¹}□」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「mi・re」をカバーでは1楽音「re」に変えてある。

5.2

A'(1~2 小節目)

ま ち あ わ せ き め た

情 維 持 六 十 秒 都 可 開

□ □ □ □ □ □ □ □ □

1 1 1 2 2 3 5 5 5

A'メロの②も、楽音の高さを変えてある。

②「六^{luk⁶}□」(音節末調値2)は、直後の「十^{sap⁶}□」(同2)の「mi」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「re」をカバーでは「mi」に上げてある。

5.3

A'(3~4 小節目)

③									
ば しょ ー な の に きょ う は 始 好 一 陣 縁 妙 好 過 寂 □ □ □ □ □ □ □ □ □ 5 5 5 2 1 2 5 3 2									

A'メロの③も、楽音の高さを変えてある。

③「好hou²□」(音節末調値5)は、直前の「始chi²□」(同5)や直後の「一yat¹□」(同5)の「re」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「mi」をカバーでは「re」に下げている。

5.4

B(1~2 小節目)

④																	
ひとにははなせない だれかにはなしたい 遇上你要告解一宵 過了這晚不用預料 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ 2 2 3 3 3 5 5 5 3 3 3 3 5 2 2 2																	

Bメロの④も、楽音の高さを変えてある。

④「晚mān⁵□」(音節末調値3)は、直前の3音「過gwo³□」(同3)・「了liu⁵□」(同3)・「這zhe³□」(同3)の「so」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「la」の前半をカバーでは「so」に下げている。

5.5

B(5~6 小節目)

ふ る え た ゆ び さ き た い せ つ な お も											
寧 共 你 告 解 一 宵 亦 勝 過 再 單 調 在											
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>											
1 2 3 3 5 5 5 2 3 3 3 5 2 2											

Bメロの⑤も、楽音の高さを変えてある。

⑤「在 zhoi⁶ ☐」(音節末調値2)は、オリジナルの上昇する2楽音「mi・so」をカバーでは1楽音「mi」に変えてある。

6. 蕭正楠 2004「假如我是假的」(森山直太朗 2003「さくら(独唱)」)

メロディーと歌詞のパターン別に、楽曲をA・A'・B・C・A''・C'に分ける。

6.1

ぼ く ら は 一 き っ と ま っ て る 一 き み											
都 為 你 好 才 不 忍 心 傾 吐 旁 人											
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>											
5 2 3 5 1 5 5 5 5 3 1 1											

Aメロの①は、楽音の高さを変えてある。

①「好 hou² ☐」(音節末調値5)は、オリジナルの上昇する2楽音「si¹・do」をカバーでは1楽音「do」に変えてある。

6.2

A'(1～2 小節目)

ど ん な に ー く る し い と き も ー き み

不 用 再 數 言 而 多 不 勝 數 明 明

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

5 2 3 5 1 1 5 5 5 5 1 1

A'メロの②・③も、楽音の高さを変えてある。

②「數 sou^2 □」(音節末調値5)は、オリジナルの上昇する2楽音「 $\text{si}^1 \cdot \text{do}$ 」をカバーでは1楽音「 do 」に変えてある。

③「數 sou^2 □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「 $\text{re} \cdot \text{do}$ 」をカバーでは1楽音「 do 」に変えてある。

6.3

A'(3～4 小節目)

は わ ら っ て ー い る か ら

講 非 卿 不 愛 未 敢 擔 一 保

□ □ □ □ □ □ □ □ □

5 5 5 5 3 2 5 53 5

A'メロの④は、オリジナルには無い楽音を加えてある。

④「敢 gam^2 □」(音節末調値5)は、直前の「未 mei^6 □」(同2)の「 la 」より高くなるように、カバーでは「 do 」として加えてある。

6.4

A'(7~8 小節目)・B(1~2 小節目)

ば れ る き が し た ー よ

か す み ゆ く け し き の な か に あ の

我 會 說 期 望 被 你 抱 如

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

3 3 3 1 2 2 3 3 1

何 如 實 說 我 實 在 未 夠 好 發 過

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

1 1 2 3 3 2 2 2 3 5 3 3

A'メロの⑤も、オリジナルには無い楽音を加えてある。

⑤「如yü⁴□」(音節末調値1)は、直後の「何ho⁴□」(同1)の「so」となるべく同じ高さに揃え、且つ、直前の「抱pou⁵□」(同3)の「fa」より高くないように、カバーでは「fa」として加えてある。

6.5

B(3～4小節目)

ひの うたが きこえー る さくー

誓 但 沒 信 心 可 以 做 到 為 你

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

2 2 2 3 5 5 3 2 3 2 3

Bメロの⑥～⑧・⑨も、楽音の高さを変えてある。

⑥「可 ho² □」(音節末調値5)・⑦「以 yi⁵ □」(同3)・⑧「做 zhou⁶ □」(同2)は、音節末調値「5・3・2」に合うように、オリジナルの4楽音「do・si・si・do」をカバーでは3楽音「re・do・si」に変えてある。

⑨「你 nei⁵ □」(音節末調値3)は、オリジナルの上昇する2楽音「si^b・do」をカバーでは1楽音「do」に変えてある。

6.6

C(1～2小節目)

ら さくー ら い まー さ き ほ こー る せ つー

好 待 你 好 最 好 才 會 這 麼 糟 美 麗

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

5 2 3 5 3 5 1 3 3 5 5 3 2

Cメロの⑩・⑪・⑫・⑬も、楽音の高さを変えてある。

⑩「你 nei⁵ □」(音節末調値3)は、オリジナルの上昇する2楽音「si^b・do」をカバーでは1楽音「do」に変えてある。

⑪「好 hou² □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「so・fa」をカバーでは1楽音「so」に変えてある。

⑫「麼 mo¹ □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「so・mi」をカバーでは1楽音「so」に変えてある。

⑬「麗 lai⁶ □」(音節末調値2)は、オリジナルの下降する2楽音「do・si^b」をカバーでは1楽音「do」に変えてある。

6.7

C(3~4小節目)

な に ち り ゆ く さ だ め と し ー っ て さ ら ー

情 話 情 願 假 借 吧 如 果 真 的 不 夠 好 地 會

□ □ □ □⁷⁾ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

1 5 1 5 5 3 1 1 5 5 5 5 3 5 2 3

Cメロの⑭・⑮・⑯も、楽音の高さを変えてある。

⑭「吧 ba⁴ □」(音節末調値1)は、直前の「借 zhe³ □」(同3)の「do」との音程が「完全5度」⁸⁾では広すぎるので、少し狭めて「短3度」⁹⁾になるように、オリジナルの「fa」を「la」に上げてある、と考えられる。

⑮「如 yü⁴ □」(音節末調値1)は、直後の「果 gwo² □」(同5)の「si^b」より低くなるように、オリジナルの「do」をカバーでは「fa」に下げてある。

⑯「會 wui⁵ □」(音節末調値3)は、オリジナルの上昇する2楽音「si^b・do」をカバーでは1楽音「do」に変えてある。

6.8

C'(1～2 小節目)

ら さ く ー ら い ざ ま い あ が ー れ と わ											
好 待 你 好 毎 日 才 有 戲 好 做 試 問											
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>											
5 2 3 5 3 2 1 3 3 5 2 3 2											

C'メロの⑰・⑱も、楽音の高さを変えてある。

⑰「你 nei⁵ □」(音節末調値3)は、オリジナルの上昇する2楽音「si^b・do」をカバーでは1楽音「do」に変えてある。

⑱「好 hou² □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「so・mi」をカバーでは1楽音「so」に変えてある。

6.9

C'(3～4 小節目)

に さ ん ざ め く ひ か り を あ び ー て さ ら ー											
誰 願 承 受 真 一 説 話 如 果 假 的 比 較 好 地 會											
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>											
1 2 1 2 5 3 2 1 5 3 5 5 3 5 2 3											

C'メロの⑲・⑳・㉑・㉒も、楽音の高さを変えてある。

⑲「真 zhan¹ □」(音節末調値5)の後半は、オリジナルの「fa」のまま変える必要がなかったが、直後の「do」という、より低い楽音に向かうため、オリジナルの「fa」をカバーでは「do」に下げてある、と考えられる。

⑳「話 wa⁶ □」(音節末調値2)は、直前の「説 sùt³ □」(同3)の「do」との音程が「完全5度」⁸⁾では広すぎるので、少し狭めて「短3度」⁹⁾になるように、オリジナルの「fa」を「la」に上げてある、

と考えられる。

㉑「如 yü⁴ ㄣ」(音節末調値1)は、直後の「果 gwo² ㄣ」(同5)の「si¹」より低くなるように、オリジナルの「do」をカバーでは「fa」に下げている。

㉒「會 wui⁵ ㄣ」(音節末調値3)は、オリジナルの上昇する2楽音「si¹・do」をカバーでは1楽音「do」に変えている。

7. 王友良 2007「我信」(伊藤由奈 2006「Precious」)

メロディーと歌詞のパターン別に、楽曲をA・B・C・A'・D・C'に分ける。

7.1

A~B

てをし んじぬーくこと
I pro mise you もう ま

注 視 你 會 否 太 内 一 向 ー ー
□ □ □ □ □ □ □ □ □
3 2 3 3 5 3 2 3

如 夠 勇 敢 今 天 我
□ □ □ □ □ □ □
1 3 3 5 5 5 3

Aメロの①・②・③は、楽音の高さを変えている。

①「太 tai³ ㄣ」(音節末調値3)は、オリジナルの下降する2楽音「fa[#]・mi[#]」をカバーでは1楽音「fa[#]」に変えている。

②「内 noi⁶ ㄣ」(音節末調値2)の後半は、オリジナルの下降する2楽音「so[#]・fa[#]」をカバーでは1楽音「fa[#]」に変えている。

③「向 hōng³ ㄅ」(音節末調値3)の後半は、オリジナルの「fa[#]」のまま変える必要がなかったが、直後の「do[#]」という、より低い楽音に向かうため、オリジナルの「fa[#]」をカバーでは「re[#]・do[#]」に下げている、と考えられる。

7.2

C(1~2 小節目)

後	未	怕	天	災	洪	流	只	須	愛 得
□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
2	2	3	5	5	1	1	5	5	3 5

Cメロの④・⑤も、楽音の高さを変えてある。

④「後 hau⁶ ㄅ」(音節末調値2)は、オリジナルの下降する2楽音「re^b・do」をカバーでは1楽音「do」に変えてある。

⑤「得 dak¹ ㄅ」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「si^b・la^b」をカバーでは1楽音「si^b」に変えてある。

7.3

C(5~6 小節目)

後	在	愛	海	總	前	遊	欣	賞	晚 空
□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
2	2	3	5	5	1	1	5	5	3 5

J-POP 広東語カバー曲における声調の楽音への影響 (4)

Cメロの⑥・⑦も、楽音の高さを変えてある。

⑥「後 hau⁶ □」(音節末調値2)は、オリジナルの下降する2楽音「re^b・do」をカバーでは1楽音「do」に変えてある。

⑦「空 hung¹ □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「si^b・la^b」をカバーでは1楽音「si^b」に変えてある。

7.4

C(9～10 小節目)

□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
3	2	3	5	2	5	5	5	5	2 3

Cメロの⑧も、楽音の高さを変えてある。

⑧「比 bei² □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「si^b・la^b」をカバーでは1楽音「si^b」に変えてある。

7.5

A(3～4 小節目)

□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
2	5	5	3	1	3	3	5	5	1 2

A'メロの⑨も、楽音の高さを変えてある。

⑨「幸 hang⁶ □」(音節末調値2)は、オリジナルの下降する2楽音「si・la[#]」をカバーでは1楽音「la[#]」に変えてある。

7.6

A'(7～8 小節目)

を う け ー と め ー る よ true lo									
緊 在 漆 黒 的 一 世 界 發									
□ □ □ □ □ □ □ □									
5 2 5 5 5 3 3 3									

A'メロの⑩も、楽音の高さを変えてある。

⑩「漆 chat¹ □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「si・la[#]」をカバーでは1楽音「si」に変えてある。

8.1

A

① ②

にー つかれた のーー おさなすぎ たーのー

③

Everytime I think about youba-by いま なら い える I miss

① ②

期ー 令我 空歡 喜ー 目送你 背影 穿ー梭ー

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

1 2 3 5 5 35 2 3 3 3 5 5 5

③

Everytime I think about youba-by 在你 懷内 吻ー 著我 I'm miss

□ □ □ □ □ □ □ □

2 3 1 2 3 3 3

Aメロの①・②・③は、楽音の高さを変えてある。

①「喜 he^2 □」(音節頭末調値35)は、高昇調の調値「□35」に合うように、オリジナルの4楽音「 $do^\sharp \cdot si \cdot la \cdot si$ 」を、カバーでは4楽音「 $do^\sharp \cdot mi \cdot fa^\sharp \cdot do^\sharp$ 」に変えてある。

②「梭 so^1 □」(音節末調値5)の前半は、4音前の「背 bui^3 □」(同3)の「 si 」より低くならないように、オリジナルの「 la 」をカバーでは「 si 」に上げてある。後半は、直後の「 re 」という、より高い楽音に向かうため、オリジナルの「 si 」をカバーでは「 do^\sharp 」に上げてある、と考えられる。

③「吻 man^5 □」(音節末調値3)は、オリジナルの「 la 」のまま変える必要がなかったが、直後の「 so^\sharp 」という、より低い楽音に向かうため、オリジナルの「 la 」の後半をカバーでは「 so^\sharp 」に下げてある、と考えられる。

8.2

B

④～⑤

A ーlways つた えた い ず っ と え い え ん

⑥

に ー ー

④ ⑤

但有你 關心 存在 過 甜 一 也 比 一 苦 一 一

□ □ □ □ □ □ □ □

2 3 3 5 5 1 2 3 1 3 5 5

⑥

多 ー ー

□

5

Bメロの④～⑥も、楽音の高さを変えてある。

④「比 bei^2 □」(音節末調値5)・⑤「苦 fu^2 □」(同5)・⑥「多 do^1 □」(同5)は、直前の「也 ya^5 □」(同3)の「la」より高くなるように、オリジナルの7楽音「 $do^\sharp \cdot re \cdot do^\sharp \cdot si \cdot do^\sharp \cdot si \cdot la$ 」を、カバーでは1オクターブ高い8楽音「 $do^\sharp \cdot re \cdot do^\sharp \cdot do^\sharp \cdot si \cdot si \cdot si \cdot la$ 」に上げてある。

8.3

A'(3~4 小節目)

<p>ま ー ー don't go a way あ た た か く と け ー だ し</p>		
<p>稀 ー ー</p> <p>□</p> <p>5</p>	<p>時 間 飛</p> <p>□ □ □</p> <p>1 3 5</p>	<p>自 問 我 棲 息 的 幾 寸 天</p> <p>□ □ □ □ □ □ □ □ □</p> <p>2 2 3 5 5 5 5 3 5</p>

A'メロの⑦も、楽音の高さを変えてある。

⑦「幾 gei^2 □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「so $^{\#}$ ・fa $^{\#}$ 」をカバーでは1楽音「fa $^{\#}$ 」に変えてある。

8.4

A'(5~8 小節目)

⑧~⑩	⑪
てー たしかめる のーーー やさしさの しずーく	
この むね に ひろが っ て く せつ ない ほ ど に I'm mis	
⑧ ⑨ ⑩	⑪
地—— 就 像 是 你 屋 企	明 明 我 過 得 很 歡 —— 喜 ——
□ □ □ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □ □ □
2 2 2 2 3 5 5	1 1 3 3 5 5 5 5
懷 念 著 你 的 手 撫 我 臉 —— 龐	淋 著 雨 在 吻 著 我 I'm mis
□ □ □ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □ □ □
1 2 3 3 5 5 5 3 3 1	1 3 3 2 3 3 3

A'メロの⑧~⑩・⑪も、楽音の高さを変えてある。

⑧「你^{nei}□」(音節末調値3)・⑨「屋^{uk}□」(同5)・⑩「企^{kei}□」(同5)は、音節末調値「3・5・5」に合うように、オリジナルの6楽音「mi・re・do[#]・si・la・si」をカバーでは3楽音「la・mi・do[#]」に変えてある。

⑪「喜^{hei}□」(音節末調値5)の後半は、オリジナルの「si」のまま変える必要がなかったが、直後の「re」という、より高い楽音に向かうため、オリジナルの「si」をカバーでは「do[#]」に上げてある、と考えられる。

⑫～⑮
 た い た い こ の う たーを お わ ー ら

⑯
 ない sto ー ry た え ま な い い と し さ で ー ー

⑫ ⑬ ⑭ ⑮
 必 怕 難 過 不 要 被 援 助 一 記 憶 中 一 心
 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
 5 3 1 3 5 3 2 1 2 3 5 5 5

⑯
 息 ー ー の 當 一 初 風 光 照 舊 了 仍 是 放 低 我 ー ー
 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
 5 5 5 5 5 3 2 3 1 2 3 5 3

Copyright © 2014 by Yamaha Music Corporation, U.S.A.

⑩「息sik¹□」(音節末調値5)は、オリジナルの「si」のまま変える必要がなかったが、オリジナルの「si」をカバーでは3楽音「si・la・fa[#]」に変えてある。この例は、目下のところ、理由不明である。

メロディーと歌詞のパターン別に、楽曲をA・A'・B・C・C'・A''・A'''・C''に分ける。

9.1

A

①

はい けいこのてがみ よん でいるあなたは

ー どこ でなにをして いるの だろう

①

很 相 信 能成就大愛 很 相 信 能炫耀自己

5 5 3 1 1 2 2 3 5 5 3 1 1 2 2 5

很 貪 心 願 天天 很多 美 好的 派對

5 5 5 2 5 5 5 5 3 5 5 3 3

Aメロの①は、楽音の高さを変えてある。

①「己 gei^2 」(音節末調値5)は、オリジナルの上昇する2楽音「mi・fa $^\sharp$ 」をカバーでは1楽音「fa $^\sharp$ 」に変えてある。

9.2

A'

②

じゅう ごのぼくには だれ にもはなせない

一 なや みのたね 一が あるのです

②

寫 封 信 來 留 住 大 志 寫 封 信 來 提 示 自 己

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

5 5 3 1 1 2 2 3 5 5 3 1 1 2 2 5

寫 得 低 是 心 中 很 多 似 詩 的 細 碎

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

5 5 5 2 5 5 5 5 3 5 5 3 3

A'メロの②も、楽音の高さを変えてある。

②「己 ge^2 □」(音節末調値5)は、オリジナルの上昇する2楽音「mi・fa \sharp 」をカバーでは1楽音「fa \sharp 」に変えてある。

9.3

B(1～4小節目)

③

いのじぶんに あて てかくて がみなら 一 きっ

我 當天 幾 多 歲 令 我 寫 了 一 句 不 怕 流 淚 懷 疑

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

3 5 5 5 5 3 2 3 5 3 5 3 5 3 1 2 1 1

Bメロの③も、楽音の高さを変えてある。

③「淚 lǒu⁶ □」(音節末調値2)は、オリジナルの上昇する2楽音「si・do[#]」をカバーでは1楽音「do[#]」に変えてある。

9.4

B(5～8小節目)

とすな一おにーうちあけられるだろーう

我永遠不會累就來十行列明十個壯舉

3 3 3 5 3 2 2 1 2 1 2 1 2 3 2 5

Bメロの④・⑤も、楽音の高さを変えてある。

④「累 lǒu⁶ □」(音節末調値2)は、オリジナルの上昇する2楽音「fa[#]・so[#]」をカバーでは1楽音「so[#]」に変えてある。

⑤「就 zhau⁶ □」(音節末調値2)は、直後の「來 loi⁴ □」(同1)の「mi」より高く、且つ、2・4・6音後の「十 sap⁶ □」(同2)・「列 lit⁶ □」(同2)・「十 sap⁶ □」(同2)の「fa[#]」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「mi」をカバーでは「fa[#]」に上げてある。

[illegible]

⑥「突 dat¹□」（音節末調値5）は、オリジナルの上昇する2楽音「mi・fa[#]」をカバーでは1楽音「fa[#]」に変えてある。

9.6

C'

つしかな い この むねが なんども ばらばらにわれて く				
一 る しい なか で い ま を い き て い る い ま				
筆跡不會 變 紙張 不會皺 偏偏想笑 竟會得到灰暗情緒 默				
5 5 5 3 3 5 5 5 3 3 5 5 5 3 5 3 5 3 5 3 1 3 2				
然從頭 讀過去 一 句 一 句 太乾脆 一 個				
1 1 1 2 3 3 5 3 5 3 3 5 3 5 3				

C'メロの⑦も、楽音の高さを変えてある。

⑦「默mak⁶」(音節末調値2)は、オリジナルの上昇する2楽音「mi・fa[#]」をカバーでは1楽音「fa[#]」に変えてある。

9.7

A''

は い けい あり が とう じゅ う ご の あな た に

一 つ た え た い こ と が あ る の で す

祝 福 我 能 遊 歷 萬 國 怎 麼 我 還 奴 役 自 己

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

5 5 3 1 1 2 2 3 5 5 3 1 1 2 2 5

不 甘 心 在 天 天 很 多 錯 失 的 證 據

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

5 5 5 2 5 5 5 5 3 5 5 3 3

A''メロの⑧も、楽音の高さを変えてある。

⑧「己^{gei²}□」(音節末調値5)は、オリジナルの上昇する2楽音「mi・fa[#]」をカバーでは1楽音「fa[#]」に変えてある。

9.8

A'''

⑨

じ ぶ ん とは な に で ど こ へ む か う べ き か

一 い つ づ け れ 一 ば み え て く る

⑨

這 封 信 如 明 亮 大 鏡 這 封 信 能 明 白 自 己

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

3 5 3 1 1 2 2 3 3 5 3 1 1 2 2 5

寫 得 低 但 怎 麼 拋 低 理 想 的 散 去

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

5 5 5 2 5 5 5 5 3 5 5 3 3

A'''メロの⑨も、楽音の高さを変えてある。

⑨「己^{gei²}□」(音節末調値5)は、オリジナルの上昇する2楽音「mi・fa[#]」をカバーでは1楽音「fa[#]」に変えてある。

10. 陳柏宇 2010「再見不再見」(平井堅 2009「僕は君に恋をする」)

楽音の高さを変えていないと見なせる。

11. 結語

11.1

今回調査した1984年～2010年のJ-POP広東語カバー曲10曲中、9曲がオリジナル曲の楽音の高さを変えてある。

前回帰納した、カバー曲で楽音の高さを変えてある場合のタイプ分類は、今回得られた例を加え、以下のように修正する。

尚、各曲の略称は以下の通り。

1	愛的替身	1「替」	2	愛的故事（上集）	2「故」
3	正在愛	3「正」	4	Feel Like dance	4「F」
5	Can't Stop Falling in Love	5「S」	6	假如我是假的	6「假」
7	我信	7「信」	8	陰天假期	8「陰」
9	給自己的信	9「自」	10	再見不再見	10「見」

1. 当該音節の声調と関係がある。【計48音節】

1.1 音節末調値がオリジナルの楽音の高さに合わない。【計39音節】

1.1.1 その1音節の高さを変える。【22音節】（1「替」①・⑤・⑥・⑧，2「故」③，3「正」①・②・⑤・⑥・⑦・⑧・⑩・⑪，4「F」①，5「S」②・③・④，6「假」⑮・⑳，7「信」⑫，8「陰」②¹⁰，9「自」⑤）

1.1.2 前後数音をまとめて高さを変える。【10音節】（3「正」⑫～⑮，6「假」⑥～⑧，8「陰」④～⑥）

1.1.3 前後数音をまとめて、高さだけでなく、リズムまで変える。【計7音節】

1.1.3.1 同じ曲の別の部分を転用する。【0音節】

1.1.3.2 比較的大胆に新たなリズムを創作する。【7音節】（8「陰」⑧～⑩・⑫～⑮）

1.2 「第2声（陰上）」の調値「ㄅ35」に合うように、上昇する2楽音に変える。【3音節】（2「故」①・④，8「陰」①）

1.3 直前/直後の音節との音程が広すぎる/狭すぎるので、適切な音程に調整してある、と考えられる。【3音節】（1「替」③，6「假」⑭・⑳）

1.4 オリジナルには無い楽音を加える。【3音節】（1「替」⑦，6「假」④・⑤）

2. 当該音節の声調と関係がない。【計48音節】

2.1 上昇/下降する2楽音を1楽音に変える。【37音節】（2「故」②，3「正」④・⑨・⑰，5「S」①・⑤，6「假」①・②・③・⑨・⑩・⑪・⑫・⑬・⑯・⑰・⑱・㉒，7「信」①・②・④・⑤・⑥・⑦・⑧・⑨・⑩・⑪，8「陰」⑦，9「自」①・②・③・④・⑥・⑦・⑧・⑨）

2.2 直後の、より高い/低い楽音に向かうため、オリジナルの1楽音または同一の高さの2楽音を、カバーでは上昇/下降する2（～3）楽音に、或いは、直前の楽音から直後の楽音への渡りとなる1楽音に、それぞれ変えてある、と考えられる。【9音節】（1「替」②・④，3「正」③・⑯，6「假」⑱，7「信」③，8「陰」②¹⁰・③・⑪）

2.3 オリジナルにおける直前/直後の音を変えた結果、オリジナルのメロディーラインから消失した音を補うために、二次的に、オリジナルにおける直前/直後の音に変えてある、と考えられる。【0音節】

2.4 同じ曲の別の部分を転用する。【0音節】

2.5 目下のところ、理由不明。【2音節】（4「F」②，8「陰」⑯）

J-POP 広東語カバー曲における声調の楽音への影響 (4)

各曲に現われるタイプ別の音節数を表にまとめると、以下の如くである。

		1 替	2 故	3 正	4 F	5 S	6 假	7 信	8 陰	9 自	10 見	計
1. 声調と関係あり	1.1.1	4	1	8	1	3	2	1	1	1		22
	1.1.2			4			3		3			10
	1.1.3.1											0
	1.1.3.2								7			7
	1.2		2						1			3
	1.3	1					2					3
	1.4	1					2					3
	小計	6	3	12	1	3	9	1	12	1	0	48
2. 声調と関係なし	2.1		1	3		2	12	10	1	8		37
	2.2	2		2			1	1	3			9
	2.3											0
	2.4											0
	2.5				1				1			2
	小計	2	1	5	1	2	13	11	5	8	0	48
合計		8	4	17	2	5	22	12	17	9	0	96

11.2

10曲中96音節がオリジナル曲の楽音の高さを変えてある。変えてある理由は、「1.」（声調と関係あり）が48音節、「2.」（声調と関係なし）も48音節であった。

楽音の高さを変えてある音節が最も多かったのはNo. 6の22音節で、次いでNo. 3・No. 8の17音節と続く。逆に、最も少なかったのはNo. 10の0音節で、次いでNo. 4の2音節、No. 2の4音節と続く。

「1.1 音節末調値がオリジナルの楽音の高さに合わない。」のうち「1.1.1 その1音節の高さを変える。」は、楽音の高さを変えていないと見なせるNo. 10以外は、全曲が有している。

No. 3・No. 8の「1.」は共に12音節、No. 6・No. 7の「2.」はそれぞれ13音節・11音節あり、比較的多い。

「1.」で最も多かったタイプは、「1.1 音節末調値がオリジナルの楽音の高さに合わない。」のうち「1.1.1 その1音節の高さを変える。」の22音節で、次いで「1.1.2 前後数音をまとめて高さを変える。」の10音節と続く。

「2.」で最も多かったタイプは、「2.1 上昇/下降する2楽音を1楽音に変える。」の37音節で、次いで「2.2 直後の、より高い/低い楽音に向かうため、オリジナルの1楽音または同一の高さの2楽音を、カバーでは上昇/下降する2（～3）楽音に、或いは、直前の楽音から直後の楽音への渡りとなる1楽音に、それぞれ変えてある、と考えられる。」の9音節と続く。

11.3

樋口2013では、変え方の大胆さの違いについて、『2.1』と『2.2』は、クラシックでいうところのportamento、カラオケでいうところの『しゃくり』（上昇）/『フォール』（下降）が、『2.1』ではオリジナル曲の方にあり、『2.2』ではカバー曲の方にある、と解釈できるので、この点を考慮して『2.1』と『2.2』の音節数を除けば、『編曲者による』と言えよう。」と述べた。

現在までの40曲における、同一編曲者7名の曲の、「2.1」と「2.2」を除いた、楽音の高さを変えてある音節数¹¹⁾は、以下の如くである。（編曲者の千島式ローマ字/アルファベット順、カバー曲の発表年順に並べた。）

編曲	年	カバー曲名	作詞	歌手	所収論文	曲No.	音節数
鮑比達	1985	搖擺口紅	勞大剛	林憶蓮	樋口2010	1	4
鮑比達	1986	癡情意外	潘源良 時葆茵	陳慧嫻	樋口2013	3	1
平均							2.5
Chung (Barry)	1994	廿世紀的戀人們	張美賢	鄭伊健	樋口2011	2	15
Chung (Barry)	2000	一生中一個你	青 介	鄭伊健	樋口2010	9	8
平均							11.5
杜自持	1989	再會	林敏驄	關淑怡	樋口2010	3	1
杜自持	1989	給我親愛的	簡 寧	張學友	樋口2010	4	4
杜自持	1995	誰令你心痴	鄭國江	張國榮 陳潔靈	樋口2011	3	1
杜自持	2003	環遊世界	徐繼宗	SKY×SKY	樋口2013	6	3
杜自持	2003	不死傳說	張 浩	陳奕迅	樋口2013	8	6
平均							3.0
盧東尼	1984	愛的替身	向雪懷	譚詠麟	本稿	1	6
盧東尼	1986	藍雨	林振強	張學友	樋口2013	4	11
盧東尼	1989	Don't Say Good Bye	黃 真	譚詠麟	樋口2013	5	5
平均							7.3
雷頌德	1998	AHHHHH!	丁偉斌 丁偉鳴	黎 明	樋口2011	6	6
雷頌德 ¹²⁾	2008	陰天假期	林若寧	衛 蘭	本稿	8	13
平均							9.5
唐奕聰	1992	我的親愛	劉卓輝	黎 明	樋口2010	6	3
唐奕聰	1994	愛的故事（上集）	潘偉源	孫耀威	本稿	2	3
平均							3.0

J-POP 広東語カバー曲における声調の楽音への影響 (4)

Yuen (Richard)	1985	愛情 I Don't Know	潘源良	林憶蓮	樋口2010	2	9
Yuen (Richard)	1995	正在愛	周禮茂	陳曉東	本稿	3	12
平均							10.5

1人の編曲者の曲数が少ないので断言はできないが、楽音の高さを変えてある1曲あたりの平均音節数は、鮑比達 (2.5)・杜自持 (3.0)・唐奕聰 (3.0) は少なく、盧東尼 (7.3) は中ぐらい、雷頌德 (9.5)・Yuen (Richard) (10.5)・Chung (Barry) (11.5) は多い、と「編曲者による」傾向が一定程度ははっきり表われている。

注

- 1) 北京大学中文系2003, 千島1991参照。調値は五度法（最高を5, 最低を1とする5段階）で示す。□の中は調値のイメージを表わす。尚, 本文中で発音を示すローマ字は千島式を用いる。
- 2) 「陰平」は高平でも高降でも可。
- 3) 樋口2010で調査対象とした10曲は、以下の通り。

No.	カバー曲			オリジナル曲		
	年	曲	歌手	年	曲	歌手
1	1985	搖擺口紅	林憶蓮	1984	Rock'n Rouge	松田聖子
2	1985	愛情 I Don't Know	林憶蓮	1985	天使のウィンク	松田聖子
3	1989	再會	關淑怡	1978	オリビアを聴きながら	杏里
4	1989	給我親愛的	張學友	1979	いとしのエリー	サザンオールスターズ
5	1990	每天愛你多一些	張學友	1990	真夏の果実	サザンオールスターズ
6	1992	我的親愛	黎 明	1992	もう恋なんてしない	槇原敬之
7	1994	陽光路上	黎瑞恩	1993	大切なあなた	松田聖子
8	2000	其實我很擔心	蘇永康	2000	TSUNAMI	サザンオールスターズ
9	2000	一生中一個你	鄭伊健	2000	桜坂	福山雅治
10	2000	留座	陳慧琳	2000	be alive	小柳ゆき

樋口2011で調査対象とした10曲は、以下の通り。

No.	カバー曲			オリジナル曲		
	年	曲	歌手	年	曲	歌手
1	1993	唯獨你是不可取替	許志安	1992	世界中の誰よりきっと	中山美穂&WANDS
2	1994	廿世紀的戀人們	鄭伊健	1991	ラブ・ストーリーは突然に	小田和正
3	1995	誰令你心痴	張國榮 & 陳潔靈	1985	恋におちて —Fall in love—	小林明子
4	1995	留住夏季的風	孫耀威	1995	碧いうさぎ	酒井法子

5	1998	悠長假期	譚耀文	1996	LA・LA・LA LOVE SONG	久保田利伸 with ナオミキャンベル
6	1998	AHHHHH!	黎明	1998	AHHHHH!	久保田利伸
7	1999	DEPARTURES	葉佩雯	1996	DEPARTURES	globe
8	1999	Can you celebrate?	葉佩雯	1997	CAN YOU CELEBRATE?	安室奈美恵
9	2000	我的命運	梁漢文	1999	Squall	福山雅治
10	2001	我還記得我是誰	陳慧珊	1999	あなたのキスを数えましょう —You were mine—	小柳ゆき

樋口2013で調査対象とした10曲は、以下の通り。

No.	カバー曲			オリジナル曲		
	年	曲	歌手	年	曲	歌手
1	1984	捕風の漢子	譚詠麟	1983	メリーアン	ALFEE
2	1984	酒紅色的心	譚詠麟	1983	ワインレッドの心	安全地帯
3	1986	癡情意外	陳慧嫻	1985	碧い瞳のエリス	安全地帯
4	1986	藍雨	張學友	1986	レイニーブルー	徳永英明
5	1989	Don't Say Good Bye	譚詠麟	1987	輝きながら…	徳永英明
6	2003	環遊世界	SKY×SKY	1998	夜空ノムコウ	SMAP
7	2003	冒険後樂園	SKY×SKY	2003	世界に一つだけの花	SMAP
8	2003	不死傳說	陳奕迅	2003	メリッサ	ポルノグラフィティ
9	2005	閉目入神	鄭中基	2004	瞳をとじて	平井 堅
10	2006	3+1=1	Sunboy'z	2006	PRECIOUS ONE	KAT-TUN

- 4) 「短3度」とは、起点から終点まで、起点と終点を含めて数えて、半音4つ分の音程を指す。例えば、「mi」を起点として上に向かうと、「so」を終点とする音程。ここでは、「si」を起点として、下に向かって「so[#]」を終点とする音程。
- 5) 「完全4度」とは、起点から終点まで、起点と終点を含めて数えて、半音6つ分の音程を指す。例えば、「do」を起点として上に向かうと、「fa」を終点とする音程。ここでは、「si」を起点として、下に向かって「fa[#]」を終点とする音程。
- 6) 実際には「mi・fa[#]・mi・re」だが、うち「mi・fa[#]・mi」の部分は、0.3でも述べた通り、pralltrillerのように、一旦2度上の楽音を経た直後に元の高さの楽音に戻っているの、1楽音「mi」と解釈する。
- 7) 「願」は、字音は「yün⁶ㄩㄣˋ」であるが、「情願」という語の中では「yün²ㄩㄣˊ」（千島2005による）。
- 8) 「完全5度」とは、起点から終点まで、起点と終点を含めて数えて、半音8つ分の音程を指す。例えば、「do」を起点として上に向かうと、「so」を終点とする音程。ここでは、「do」を起点として、下に向かって「fa」を終点とする音程。
- 9) ここでは、「do」を起点として、下に向かって「la」を終点とする音程。
- 10) 8「陰天假期」②の「梭」は、1音節が2楽音から成り、前半の1楽音/後半の1楽音がそれぞれ異なるタイプ(1.1.1/2.2)に属するので、それぞれのタイプにおいて1音節として数える。

J-POP 広東語カバー曲における声調の楽音への影響 (4)

- 11) 「2.1」・「2.2」のタイプの分け方は、樋口2011以前と樋口2013以降とで異なるので、前者は後者の分け方に従って数える。
- 12) John Laudon と共同。

参考文献 (参考文献は発行年順に並べた。)

- 石桁真礼生・丸田昭三・金光威和雄・末吉保雄・飯田隆・飯沼信義 1965『楽典 理論と実習』, 音楽之友社。
- Marjorie K. M. Chan 1987 “Tone and Melody in Cantonese”, Berkeley Linguistic Society, Proceeding of the 13th Annual Meeting, 1987, pp. 26-37, U.S.A.。
- 千島英一 1991『標準広東語同音字表』, 東方書店。
- 白宛如 1998《廣州方言詞典》, 江蘇教育出版社。
- スティーブン・マシューズ&ヴァージニア・イップ 2000『広東語文法』, 千島英一&片岡新訳, 東方書店。(Stephen Matthews and Virginia Yip 1994 “Cantonese: A Comprehensive Grammar” の日本語訳。)
- 北京大学中文系 2003《汉语方音字汇》(第二版重排本), 语文出版社。
- 千島英一 2005『東方広東語辞典』, 東方書店。
- Ho, Wing See Vincie 2006 “The tone-melody interface of popular songs written in tone languages”, 9th International Conference on Music Perception and Cognition, 2006, pp. 1414-1422, Italy.
- 矢部公啓 2008『カラオケ・ファンに贈る 音楽用語解説』, ドレミ楽譜出版社。
- 飯田真紀 2009「広東語の歌の話」, 『TONGXUE』第38号, pp. 16-19。
- 劉振盛 2010《廣州話普通話詞典》, 商務印書館。
- 樋口勇夫 2010「J-POP 広東語カバー曲における声調の楽音への影響」, 『名古屋学院大学論集一言語・文化篇一』22-1, pp. 17-40。
- 樋口勇夫 2011「J-POP 広東語カバー曲における声調の楽音への影響(2)」, 『名古屋学院大学論集一言語・文化篇一』23-1, pp. 33-62。
- 麥耘、譚步雲 2011《實用廣州話分類詞典》, 商務印書館。
- 樋口勇夫 2013「J-POP 広東語カバー曲における声調の楽音への影響(3)」, 『名古屋学院大学論集一言語・文化篇一』24-2, pp. 83-125。

音源および歌詞の資料

カバー曲

No.	曲名	歌手	作詞	編曲	年	レーベル	所収アルバム
1	愛的替身	譚詠麟	向雪懷	盧東尼	1984	Poly Gram	『霧之戀』(1984)
2	愛的故事(上集)	孫耀威	潘偉源	唐奕聰	1994	星光唱片	『愛的故事(上集)』(1994)
3	正在愛	陳曉東	周禮茂	Richard Yuen	1995	Poly Gram	『與我高飛』(1995)
4	Feel Like dance	葉佩雯	潘偉源	Yoshihisa Fujita	1999	Rojam Entertainment	『RPG』(1999)

5	Can't Stop Falling in Love	葉佩雯	周禮茂	Kazuhiko Mizoguchi	1999	Rojam Entertainment	『RPG』(1999)
6	假如我是假的	蕭正楠	黃偉文	褚鎮東	2004	Music Nation	『故事』(2004)
7	我信	王友良	夏 至	Jim Ling	2007	恆藝亞洲	『Invitation』(2007)
8	陰天假期	衛 蘭	林若寧	雷頌德	2008	A Music	『Serving You』 (2008)
				John Laudon			
9	給自己的信	鍾舒漫	周耀揮	謝浩文	2009	Emperor Entertainment	『給自己的信』 (2009)
10	再見不再見	陳柏宇	黃凱琪	伍仲衡	2010	Sony Music	『Put On』(2010)

オリジナル曲

No.	曲名	歌手	作詞	作曲	年	レーベル
1	思い出がいっぱい	H ₂ O	阿木燿子	鈴木 キサブロー	1983	キティレコード
2	ロード	THE 虎舞竜	高橋ジョージ	高橋ジョージ	1993	トライエム
3	シーソーゲーム ～勇敢な恋の歌～	Mr. Children	桜井和寿	桜井和寿	1995	トイズファクトリー
4	Feel Like dance	globe	小室哲哉	小室哲哉	1995	avex globe
5	Can't Stop Fallin' in Love	globe	小室哲哉	小室哲哉	1996	avex globe
6	さくら（独唱）	森山直太郎	森山直太郎	森山直太郎	2003	ユニバーサルJ
			御徒町凧			
7	Precious	伊藤由奈	野口 圭	田中隼人	2006	ソニー・ ミュージックレコーズ
8	Endless Story	伊藤由奈	Dawn Ann Thomas	Dawn Ann Thomas	2005	ソニー・ ミュージックレコーズ
			ats-(日本語詞)			
9	手紙 ～拝啓 十五の君へ～	アンジェラ・ アキ	アンジェラ・ アキ	アンジェラ・ アキ	2008	エピックレコード
10	僕は君に恋をする	平井 堅	平井 堅	平井 堅	2009	デフスターレコーズ

付記

本稿執筆にあたり、広東語の2つの語彙の声調についてご教示を賜った千島英一先生（もと熊本大学大学院教授）、および、今回も楽譜についてご助言を賜った、もと本学職員でオルガニストの有田知子さんに、感謝申し上げます。（但し、楽譜に間違いがある場合は、全て筆者の責任に帰する。）